

京都工芸繊維大学 オンライン廃液処理申請システム

Waste Liquid Application System

本システムは、有機廃液処理申請をオンライン上で行うことで申請処理の簡略化を図るものです。申請データはシステム上に保存され、過去の処理データをいつでも参照することができ、処理申請データ等の保管・管理の手間を無くして、ユーザーの利便性を高めます。

システム概要

システム操作画面の例



これはシステム操作画面の一例です。PCのインターネットブラウザ画面上で操作を行います。画面左のメニューで基本操作を行い、右側のエリアに現在の受付状況などが表示されます。

ユーザー（研究分野）が行う操作

- ◎ 廃液処理の新規申請
- ◎ 現在申請中の申請データの編集・削除
- ◎ 過去の申請データの閲覧
- ◎ ログインパスワードの再設定

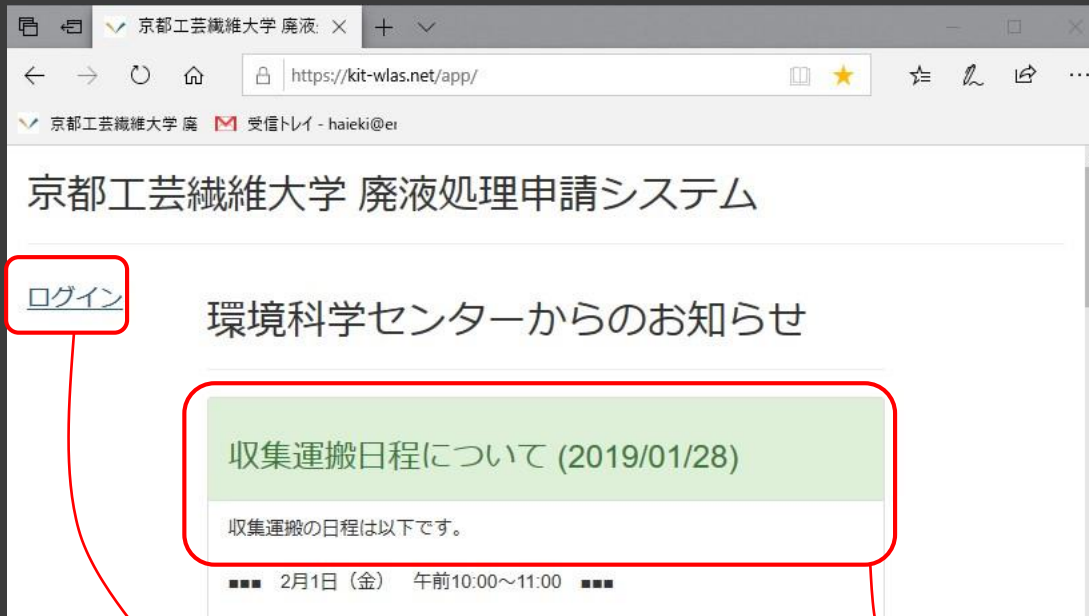
このオンライン廃液処理申請システムでユーザーが行う操作は上記の通りです。機能を最小限として、簡単に操作できるようになっています。

実行環境

本オンラインシステムの使用に必要な環境は以下の通りです。

- ◎ ネットワークに接続されたPCのインターネットブラウザ上で操作を行います。
- ◎ Windows環境では Edge, Chrome, Internet Explorer 11 ブラウザで動作確認済みです。
- ◎ mac OS (Mac OS X)環境ではSafariブラウザで動作確認済みです。
- ◎ Javascriptを有効にしてください。

システムトップページ



ログイン画面へのリンク
これをクリックする

廃液処理に関連する、センターからの
お知らせがあればここに表示されます

システムのトップページには廃液処理に関連する環境科学センターからのお知らせが表示されます。例えば今後の申請受付予定や、システムのメンテナンス予定などです。各研究分野ユーザーはこちらのログイン画面へのリンクをクリックして、ログイン画面に移動します。

ログイン画面

京都工芸繊維大学 廃液処理申請システム

戻る

ログインページ

ログインID

パスワード

ログイン

© 2018 京都工芸繊維大学

研究分野ごとのログインIDとパスワードを入力し、ログインボタンをクリックする

これをクリックすれば
トップページに戻る

各ユーザーはログインIDとパスワードを入力し、ログインボタンを押すことで、システムにログインします。
トップページに戻る時にはリンクボタンをクリックしてください。

研究分野トップページ

The screenshot shows a web browser window with the URL <https://kit-wlas.net/app/top/index3>. The page title is "京都工芸繊維大学 廃液処理申請システム". The navigation bar includes "KIT-WLAS", "研究分野トップ", "有機廃液処理", and "無機廃液処理". A sidebar on the left contains "分野トップページ", "パスワード管理", and "ログアウト". The main content area displays "環境科学センター2" and two status messages: "現在受付中の処理申請はありません。" and "現在処理中の廃液処理依頼はありません。". The footer shows "© 2018 京都工芸繊維大学".

各種操作画面へのリンク

各廃液処理申請へのリンク

処理申請のご案内

各研究分野のトップページの例です。ここには現在行われている申請受付の情報が表示されます。有機・無機廃液の処理申請は上部のリンクから、パスワード管理やログアウトの作業は画面左の操作メニューから行います。

ログインパスワードの設定

京都工芸繊維大学 廃液処理申請システム

KIT-WLAS 研究分野トップ 有機廃液処理 無機廃液処理

分野トップページ

パスワード管理

ログアウト

環境科学センター2

ログインパスワードの編集

パスワード (半角英数文字・記号が使えます。最短8文字から)

パスワード再確認

更新

© 2018 京都工芸繊維大学

パスワード管理画面ではログインパスワードの再設定を行うことができます。パスワードに使うことができる文字は、半角の英数文字と記号で、8文字以上、255文字までの長さで設定してください。安全のため、短くて覚えにくいパスワードより、長くて自分が覚えやすいパスワードを使用することをお勧めします。二つの入力欄に同じパスワード/パスワードを入力し、更新ボタンを押すとパスワードが更新されます。

システムからのログアウト

The screenshot shows a web browser window with the URL <https://kit-wlas.net/app/users/edit2>. The page title is "京都工芸繊維大学 廃液処理申請システム". The navigation menu includes "KIT-WLAS", "研究分野トップ", "有機廃液処理", and "無機廃液処理". The left sidebar menu has "分野トップページ", "パスワード管理", and "ログアウト" (highlighted with a red box). The main content area shows "環境科学センター2" and "ログインパスワードの編集". There are input fields for "パスワード" and "パスワード再確認". A modal dialog box is displayed in the foreground with the title "サイトからのメッセージ" and the text "ログアウトしてよろしいですか?". The dialog has "OK" and "キャンセル" buttons.

データの入力等が済んだらシステムからログアウトします。画面左のメニューからログアウトを選択、クリックしてください。確認のメッセージが表示されますので、OK押してログアウトします。ログアウトするとシステムのトップページに戻ります。

有機廢液處理申請

有機廃液処理トップページ

これが有機廃液処理申請の各研究分野のトップページです。左の操作メニューを選び、検索を行うことで、現在申請中または過去に申請した処理依頼廃液データの一覧が表示されます（詳細は後で説明します）。

新規に処理を申請する時は、「新規処理申し込み」ボタンをクリックします。

京都工芸繊維大学 廃液処理申請システム

KIT-WLAS 研究分野トップ **有機廃液処理** 無機廃液処理

新規処理申し込み
現在申請中の処理依頼
過去の処理データ閲覧

環境科学センター2
現在申請中の有機廃液処理依頼データ検索

整理番号

廃液分類
すべて

処理状況
すべて

期間指定
年 月 日から
年 月 日まで

検索

© 2018 京都工芸繊維大学

新規有機廃液処理申し込みページ

新規処理申し込みのページです。表示されているのは上部の一部のみでこの下に入力フォームが続きます。この画面でタンクごとに廃液データを入力していき、末尾に表示される保存ボタンをクリックすることで申請を行います。

「有機廃液の分類」「有害物質」「低沸点溶媒」の入力では黄色のアイコンにマウスオーバーすると、ポップアップで説明が表示されますので、随時参照してください。

黄色のアイコンにマウスポインタを合わせるとポップアップで説明が表示されます

The screenshot shows a web browser window with the URL <https://kit-wlas.net/app/yposts/add2>. The page title is "京都工芸繊維大学 廃液処理申請システム". The navigation menu includes "KIT-WLAS", "研究分野トップ", "有機廃液処理" (highlighted), and "無機廃液処理". The main content area is for "環境科学センター2" and shows "有機廃液処理の申請 (受付期間 2019/02/03 ~ 2019/02/03)". There are buttons for "新規処理申し込み", "申請内容の複製", and "ログアウト". A form field for "容量 (L) *" is present with a note: "小数点以下1桁 (0.1L単位) までの数字を入力できます". Below it is a dropdown menu for "有機廃液の分類" with a yellow question mark icon, which is circled in red. A red arrow points from the explanatory text to this icon. The "容物の構成 (255文字まで) *" field contains the text: "ヘキサン 5L, トルエン 2L, 酢酸エチル 1L".

入力内容

1. 容量 (L) *
2. 有機廃液の分類
3. 主たる内容物の構成 *
4. 有害物質
5. 低沸点溶媒
6. 密度 (g/cm³)
7. pH (6以上)
8. 硫黄含有量 (%)
9. 塩素含有量 (%)
10. 可燃性
11. 前処理担当者の所見
12. 排出責任者名
13. E-mail
14. 電話番号
15. 前処理担当者氏名
16. 所管 (経理分野)
17. 財源 (経理分野)
18. 目的 (経理分野)
19. 実験名
20. その他

処理依頼時に入力

混入している場合は
必ず記入する

事前に若しくは前処理時に
試験を行い入力

処理依頼時に入力

学生実験の場合、実験名を入力

入力項目は左記の20項目です。1～5項及び12～19項については事前の入力をお願いします。

*を付した「容量」と「主たる内容物の構成」は必須入力項目です。入力していないとエラーとなり、データを保存することができません。

「有機廃液の分類」「有害物質」「低沸点溶媒」については次のページで説明します。

有機廃液の分類（8分類）

データ入力時、分類はプルダウンメニューから選択します。

- ◎ 可燃性有機廃液
- ◎ 可燃性有機廃液（有害物質含有）
- ◎ 不燃性有機廃液
- ◎ 不燃性有機廃液（有害物質含有）
- ◎ 高ハロゲン系有機廃液
- ◎ オイル類
- ◎ 写真廃液
- ◎ 混合不可の廃液

次に説明する指定有害物質が含まれる場合は少量でも有害物質含有に分類します。

塩素濃度が10%以上になる時は高ハロゲンに分類します。

植物油／機械油／シリコンオイルなどは「オイル類」に分類します。

高反応性廃液、二層分離廃液などは「混合不可の廃液」に分類します。

有害物質(17物質)について

- ◎ クロロホルム
- ◎ トリクロロエチレン
- ◎ テトラクロロエチレン
- ◎ ジクロロメタン
- ◎ 四塩化炭素
- ◎ 1,2-ジクロロエタン
- ◎ 1,1-ジクロロエチレン
- ◎ シス-1,2-ジクロロエチレン
- ◎ 1,1,1-トリクロロエタン
- ◎ 1,1,2-トリクロロエタン
- ◎ 1,3-ジクロロプロペン
- ◎ チウラム
- ◎ シマジン
- ◎ チオベンカルブ
- ◎ ベンゼン
- ◎ セレン
- ◎ 1,4-ジオキサン

本システムでは、クロロホルム及び法令で定められる特別有害産業廃棄物に該当する16物質を合わせた上記の17物質を有害物質として扱います。

これらの物質が少しでも含まれる場合、廃液の分類は「有害物質含有」となります（但し、高ハロゲンの物は、高ハロゲン分類として一括で扱いますので注意して下さい）。

低沸点溶媒（4物質）

- ◎ ジエチルエーテル
- ◎ 二硫化炭素
- ◎ アセトアルデヒド
- ◎ 酸化プロピレン

本システムでは、消防法に定められる「危険物第四類特殊引火物」に該当する上記4物質を低沸点溶媒として扱います。

これらはいずれも引火点が低い物質で、扱う際に特に注意を払う必要があるものです。

新規処理申し込みページ（入力例）

京都工芸繊維大学 廃液

https://kit-wlas.net/app/yposts/add2

京都工芸繊維大学 廃 受信トレイ - haieki@er

須です)

容量 (L) *

10

有機廃液の分類 ⓘ

可燃性有機廃液 (有害物質含有)

主たる内容物の構成 (255文字まで) *

ヘキサン5L、ベンゼン0.1L、ジエチルエーテル0.1L

有害物質 ⓘ

ベンゼン

低沸点溶媒 ⓘ

ジエチルエーテル

密度 (g/cm³)

前処理後に入力して下さい

pH (6以上とすること)

前処理後に入力して下さい

左に入力例を示します。

有害物質であるベンゼンが廃液に含まれる場合、廃液の分類を「有害物質含有」とし、有害物質入力欄に物質名ベンゼンを記入します。

低沸点溶媒であるジエチルエーテルが含まれる場合は、低沸点溶媒入力欄に物質名ジエチルエーテルを記入します。

無機廢液申請

無機廃液処理トップページ

これが無機廃液処理申請の各研究分野のトップページです。左の操作メニューを選び、検索を行うことで、現在申請中または過去に申請した処理依頼廃液データの一覧が表示されます（詳細は後で説明します）。

新規に処理を申請する時は、「新規処理申し込み」ボタンをクリックします。

※無機廃液処理（学内処理分）では、2017～2022年度以前の学内で無機廃液処理を実施してシステムで集計していた期間の過去データが閲覧できます。

The screenshot shows a web browser window with the URL <https://kit-wlas.net/app/mposts/index2>. The page title is "京都工芸繊維大学 廃液処理申請システム". The navigation menu includes "KIT-WLAS", "研究分野トップ", "有機廃液処理", "無機廃液処理" (highlighted with a red box), and "無機廃液(学内処理分)". The main content area is titled "環境科学センター" and "現在申請中の無機廃液処理依頼データ検索". A red box highlights the "新規処理申し込み" button in the left sidebar, with a red arrow pointing to it and a text box that says "新規処理申し込みをクリックし申込画面へ移動". Other elements include a search bar for "整理番号", a "処理状況" dropdown menu set to "すべて", and a "期間指定" section with date pickers for "日から" and "日まで". A "検索" button is located below the date pickers. The footer contains the copyright notice "© 2024 京都工芸繊維大学".

新規処理申し込みのページです。表示されているのは上部の一部のみでこの下に入力フォームが続きます。この画面でタンクごとに廃液データを入力していき、末尾に表示される保存ボタンをクリックすることで申請を行います。

The screenshot shows a web browser window with the URL <https://kit-wlas.net/app/mposts/add2>. The page title is "京都工芸繊維大学 廃液処理申請システム". The navigation menu includes "KIT-WLAS", "研究分野トップ", "有機廃液処理", "無機廃液処理" (highlighted), and "無機廃液(学内処理分)".

On the left sidebar, there are links for "新規処理申し込み" (highlighted), "現在申請中の処理依頼", "過去の処理データ閲覧", and "ログアウト".

The main content area is titled "環境科学センター" and "無機廃液処理の申請 (受付期間 2023/06/09 ~ 2023/06/19)". A button labeled "申請内容の複製" is present, with a note: "(直前に新規追加/編集保存した申請内容をここにコピーします)".

Below this is the section "新規廃液処理申請データの入力 (新規申請時、*のついた項目は入力必須です)".

The "廃液の分類*" section includes the instruction "(該当するものを一つだけチェックする)".

分類	分類時の注意
<input type="checkbox"/> I 有害重金属含有廃液	Cr(3価を含む), Pb, Se, Cd, Asを含有する廃液 微量でも有害金属を含む廃液はIに分類する
<input type="checkbox"/> I-1. 有害重金属含有廃液 (酸性)	中性(pH7)は酸性廃液に含める
<input type="checkbox"/> I-2. 有害重金属含有廃液 (アルカリ性)	-
<input type="checkbox"/> II 一般重金属含有廃液	軽金属(Al, Mg, Caなど)を除く
<input type="checkbox"/> II-1. 一般重金属含有廃液 (強酸性)	pH2以下
<input type="checkbox"/> II-2. 一般重金属含有廃液 (強アルカリ性)	pH12.5以上
<input type="checkbox"/> II-3. 一般重金属含有廃液 (酸性)	中性(pH7)は酸性廃液に含める

入力内容

入力項目は、左記の14項目です。

1. 廃液の分類 *

2. 内容物と濃度(mg/L) *

3. 容量 (L) *

4. pH *

5. 備考

6. 排出責任者名

7. E-mail

8. 電話番号

9. 前処理担当者氏名

10. 所管 (経理分野)

11. 財源 (経理分野)

12. 目的 (経理分野)

13. 実験名

14. その他

「廃液の分類」は、該当するもの一つだけにチェックを入れてください。pHと内容物により分類されます。

*を付した「廃液の分類」「内容物と濃度」「容量」「pH」は必須入力項目です。入力していないとエラーとなり、申請を完了することができません。

「pH」は搬入するまでに測定の上、必ず入力してください。pH試験紙での測定で構いません。

「備考欄」には、下記を入力してください。

- ・ 取扱上注意する点
- ・ 有害重金属含有の場合、有害金属の元素記号
- ・ シアン含有の場合、シアン化合物の化学式

学生実験の場合、実験名を入力してください。

無機廃液の分類（6分類）

- ◎ I 有害重金属含有廃液
- ◎ II 一般重金属含有廃液
- ◎ III 無機酸廃液
- ◎ IV 無機アルカリ廃液
- ◎ V シアン含有廃液
- ◎ VI 水銀含有廃液

無機廃液は、左記の6種類に大きく分類されます。
pHによってより詳細に分類されます。

対象となる廃液については、申請画面に例示されているので参照してください。

それぞれの廃液の分類、保管上の注意を次ページに示します。

廃液保管上の注意点

◎ I 有害重金属含有廃液

有害重金属を少量でも含む場合に分類する。

クロムは Cr^{6+} と Cr^{3+} どちらの価数でも有害重金属廃液に分類する。

◎ II 一般重金属含有廃液

金属と水中で安定な錯化合物を形成するような物質を含まないこと。

Be, Tl, Osを含む化合物あるいはニッケルカルボニル等、作業者の健康被害を引き起こす化学物質を混入しないこと。

Al、Mg、Caなどの軽金属化合物のみを含む廃液は、pHによりⅢまたはⅣに分類する。

◎ III 無機酸廃液

フッ化水素酸はフッ化水素の発生を避けるため、pH10以上に調整し、Ⅵ無機アルカリ廃液として取り扱う。

廃液保管上の注意点

◎ IV 無機アルカリ廃液

中性（pH 7）の場合は、Ⅲ無機酸に分類する。

◎ V シアン含有溶液

有毒な青酸ガスが発生しないようNaOHでpH10.5以上にして保存すること。
シアノ錯体の場合も同様にアルカリ性に寄せる。

◎ VI 水銀系廃液

水銀を含む廃液は、無機水銀、有機水銀を問わず、
無機廃液処理申請期間に申請する。

申請システム共通事項

京都工芸繊維大学 廃液処理申請システム

KIT-WLAS 研究分野トップ **有機廃液処理** 無機廃液処理

新規処理申し込み

現在申請中の処理依頼

過去の処理データ閲覧

環境科学センター2

現在申請中の有機廃液処理依頼データ検索

ログアウト

整理番号

排出責任者名

廃液分類

すべて



処理状況

すべて



期間指定

- 年 - 月 - 日から

- 年 - 月 - 日まで

検索

© 2018 京都工芸繊維大学

有機廃液の前処理後にデータを追加入力する場合など、入力済の申請データを編集する場合は、各廃液処理のトップページを開き、左の項目から「現在申請中の処理依頼」を選びます。すべてのデータを表示する場合はこのまま「検索」ボタンをクリックします。表示対象を限定する場合は検索条件を入力または選択してから「検索」ボタンをクリックします。

現在申請中の処理依頼の確認と編集

申請内容の追記や修正をしたい時は
「編集」をクリックします

申請内容を確認したい時は
「整理番号」をクリックします

現在申請中の廃液処理依頼一覧

合計7件

排出責任者名	整理番号	申請日	廃液分類	容量 (L)	内容物の構成等	処理状況	編集
工織次郎	2017B00100023	2017/08/20	不燃性有機廃液	7.5	染料水溶液	申請中	編集
工織次郎	2017B00100010	2017/08/17	混合不可の廃液	10.5	高分子水溶液	申請中	編集
工織次郎	2017B00100009	2017/08/17	高八口ゲン系有機廃液	4.5	四塩化炭素	申請中	編集
山田太郎	2017B00100008	2017/08/17	不燃性有機廃液	5.4	エチレングリコール	申請中	編集
山田太郎	2017B00100007	2017/08/17	可燃性有機廃液	9.5	エタノール, メタノール	申請中	編集
山田太郎	2017B00100006	2017/08/15	可燃性有機廃液 (有害物質含有)	1.5	キシレン1L, ベンゼン0.5L	申請中	編集
山田太郎	2017B00100005	2017/08/15	オイル類	5.3	機械油	申請中	編集

© 2017 京都工芸繊維大学

「検索」ボタンの下に現在申請中の申請データが表示されます。申請データは申請日が新しいものが上に並ぶように表示されます。テーブルヘッダの青字になっている項目（「排出責任者名」「廃液分類」）をクリックすると、それぞれでソートされます。各申請データの内容を確認したい場合は「整理番号」を、申請内容を追記・修正したい場合は「編集」をクリックします。

申請内容の詳細確認

[分野トップページ](#)

[新規処理申し込み](#)

[現在申請中の処理依頼](#)

[過去の処理データ閲覧](#)

[パスワード管理](#)

[ログアウト](#)

環境材料工学

申請データの詳細

項目名	内容
整理番号	2017B00100007
申請日	2017/08/17
処理状況	申請中
容量 (L)	9.5
有機廃液の分類	可燃性有機廃液
主たる内容物の構成	エタノール, メタノール
有害物質	
低沸点溶媒	
密度 (g/cm ³)	0.95
pH	7
硫黄(S)含有量 (%)	0
塩素(Cl)含有量 (%)	1
可燃性	易燃性 (燃えやすく熱量が多い)
前処理担当者所見	問題なし
学系等	応用生物学系
研究分野	環境材料工学
排出責任者名	山田太郎
E-mail	tarou@kugibn

整理番号をクリックすると、このような詳細が表示され、申請内容を確認することができます

申請内容の編集画面

分野トップページ

新規処理申し込み

現在申請中の処理依頼

過去の処理データ閲覧

パスワード管理

ログアウト

環境材料工学

この申請を削除する

(申請期間中はこの申請を削除することが出来ません)

申請データの編集 (*のついた項目は入力必須です。その他の項目は前処理後に入力して下さい)

整理番号	2017B00100007
処理状況	申請中
容量 (L) *	<input type="text" value="9.5"/>
有機廃液の分類 ?	<input type="text" value="可燃性有機廃液"/>
主たる内容物の構成 (255文字まで) *	<input type="text" value="エタノール, メタノール"/>
有害物質 ?	<input type="text" value="有害物質を含有する場合、こ"/>
低沸点溶媒 ?	<input type="text" value="低沸点溶媒を含有する場合、"/>
密度 (g/cm ³)	<input type="text" value="0.95"/>
pH (6以上とすること)	<input type="text" value="7"/>
硫黄(S)含有量 (%)	<input type="text" value="0"/>
塩素(Cl)含有量 (%)	<input type="text" value="1"/>
可燃性	<input type="text" value="易燃性 (燃えやすく熱量が多"/>
前処理担当者の所見	<input type="text" value="問題なし"/>

「編集」をクリックすると、入力画面が表示され、申請データの追記・修正ができます。データの追加・修正が済んだら、末尾の保存ボタンをクリックしてデータを更新・保存します。

「処理状況」が「申請中」とあるもの限り、上部の削除ボタンを使って申請を取り消して削除することができます。

現在申請中の廃液処理依頼一覧

合計7件

排出責任者名	整理番号	申請日	廃液分類	容量 (L)	内容物の構成等	処理状況	編集
工織次郎	2017B00100023	2017/08/20	不燃性有機廃液	7.5	染料水溶液	申請中	編集
工織次郎	2017B00100010	2017/08/17	混合不可の廃液	10.5	高分子水溶液	申請中	編集
工織次郎	2017B00100009	2017/08/17	不燃性有機廃液	7.5	染料水溶液	申請中	編集

申請中データの一覧には「処理状況」が記されています。
新規申請したデータの処理状況は自動的に「申請中」となります。
その後は、処理の進捗状況に従ってシステム管理者が処理状況を更新します。

処理状況	状態
申請中	新規に処理申請を行った状態
申請済	申請期間が終了し、申請が確定した状態
前処理完了	【有機廃液】前処理後廃液データ入力を完了し、廃液データが確定した状態
処理中	【無機廃液】廃液データが確定し、廃液がセンターに搬入された状態
処理終了	業者による処理が完了し、容器が返却された状態
容器未回収	返却された容器が研究分野に引き取られていない状態
完了	廃液容器が研究分野で引き取られ、処理がすべて終了した状態

廃液データの削除ができるのは「申請中」のみ。
データの追記・修正は「前処理完了」「処理中」以降はできません。

過去の処理申請データの閲覧

京都工芸繊維大学 廃液処理申請システム

KIT-WLAS 管理画面トップ 有機廃液処理 無機廃液処理

申請データ検索

過去の申請データ閲覧

新規受付追加・終了

データ集計

ログアウト

システム管理画面

過去の無機廃液処理申請データの検索

処理申請の新規追加

学系

整理番号

研究分野名

排出責任者名

廃液分類

期間指定 年 月 日から

年 月 日まで

検索

過去に申請した廃液データを閲覧する場合は、各廃液処理のトップページを開き、左の項目から「過去の申請データ閲覧」を選びます。すべてのデータを表示する場合はこのまま「検索」ボタンをクリックします。表示対象を限定する場合は検索条件を入力または選択してから「検索」ボタンをクリックします。

表示された一覧の中から閲覧したい廃液の整理番号をクリックすることで、申請データの詳細を閲覧することができます。